

令和2年12月9日

No.40号

山形市立第四小学校
校長 日高 伸 哉

<児童数 205名>

TEL 623-6019

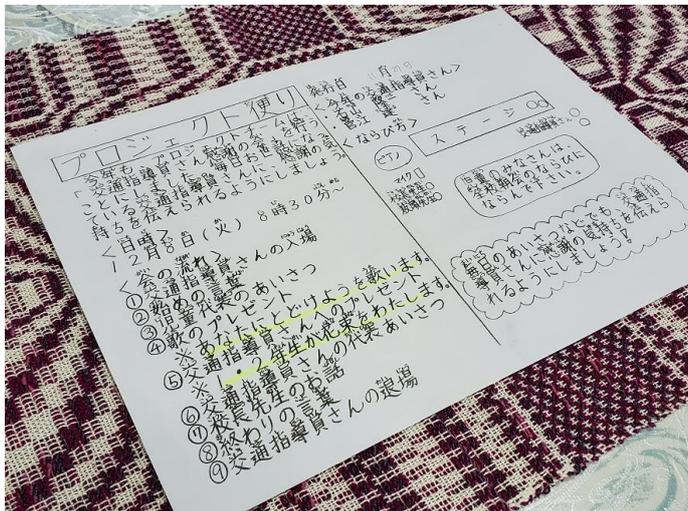
“交通指導員さん感謝の会”

昨日12/8(火)児童会プロジェクトチーム企画 ～雨の日も風の日も…ありがとうございます～

昨日、プロジェクトチーム(6年:佐藤結佳さん、進藤葵さん、川合海音さん、鎌田心温さん、5年:會田希望さん、伊藤涼羽さん、坂井奏水さん、高橋晴生さん、向田菜乃さん)企画による全校朝会“感謝の会”が開かれました。



春にもお知らせいたしましたが、石山隆一さんは明德塾前横断歩道、菅江達さんは緑町交差点にお立ちいただき、ご指導をいただいております。昨日も、冷たい雨が降りしきる中でありましたが、お立ちくださりご指導いただきました。お陰様で、本校の交通事故は「0」です。心から感謝しているところです。



“感謝の会”の企画内容は、プロジェクト便り(左写真)に克明に書かれています。11月27日発行され、各学級に配付されました。

<会の流れを抜粋>

- ①交通指導員さんの入場
- ②始めの言葉
- ③児童代表のあいさつ
- ④歌のプレゼント
- ⑤花束のプレゼント

※1・2年生が渡します

- ⑥交通指導員さん代表あいさつ
- ⑦校長先生のお話
- ⑧終わりの言葉
- ⑨交通指導員さんの退場

<めあて>は、「毎日お世話になっている交通指導員さんに、感謝の気持ちを伝えられるようにしましょう」です。司会進行から案内、pf伴奏、指揮まで、詳細な役割分担もなされています。しかも、贈った歌のプレゼントは「あなたにとどけよう」です。一人ひとりの尊い「いのち」を大切にしながら、歌詞にあるような「幸せが

あふれる世界に」なってほしいと願います。また、心のこもった花束のプレゼントをしてくれたのは、1年生：大泉和真さんと進藤祐衣さん、2年生：古内葵人さんと水戸悠月さんです。1年生は、菅江さんへ。2年生は石山さんへ。それぞれが、感謝の言葉を添えて渡してくれました。

さらに、詳細な役割分担は次の通りです。児童の代表あいさつは6年の木村朱純さん、進行は5年の坂井奏水さん、始めの言葉は伊藤涼羽さん、終わりの言葉は5年の向田菜乃さん、案内は6年の佐藤結佳さんと進藤葵さん、入場の扉開閉ドアマンは5年の會田望さんと高橋晴生さん、伴奏は6年の大森柚月さん、指揮は6年の大里航さんが担当をしてくれました。6年の川合海音さんと鎌田心温さんは全体のコーディネートでした。一人ひとりが責任をもって、そして自信を持って臨んでいる様子が伝わってきます。

ここで、企画から実践までの歩みから見える「いちょうの子ども達の育ち」について触れてみたいと思います。本校では、「上学年の姿を見て学ぶ」という姿勢が随所に見られます。見られると言うよりは、それを大切にしてきた証としての「姿」だと捉えています。上学年は、ある意味「お手本」です。良い「イメージ」として残った姿を、より「洗練」された姿になるように磨き込んでゆく。その歩みが成長に繋がっている。そう、強く感じた“感謝の会”の姿でした。

終了後、キャプテンルームにて、石山さん、菅江さんからいただいた嬉しいお言葉も、いちょうの子ども達の健やかな成長への賞賛の御言葉でした。

御礼と感謝の気持ちを込めて

石山さん、菅江さん、毎日子どもたちの安全を守ってくださり本当にありがとうございます。交通指導員さんは、一人ひとりを見てくださっています。名前を覚えて下さっていて、「今日は、～さんが来ていませんが大丈夫ですか」とか、「～姉妹のあいさつがさわやかで気持ちがいいですよ」など、皆さん一人ひとりを見守ってくださっています。本当にありがたいことです。

みなさんは、本校の目標である「いちょうの子（心の豊かな子ども・健康でたくましい子ども・意欲的に考える子ども）」をめざして頑張っていますね。もちろん、一人ひとりが努力をしてめざすわけですが、自分ひとりの力だけで実現できるわけではありませんね。

たくさんの方々に支えられ、守られて、一步一步目標に近づいてゆけるのです。

その一つが、交通指導員さん方のご支援ですね。ですから「ありがとうの心（感謝の心）」をしっかり持つことが大切になるのです。そして、それを表していくことが何より大事ですね。この度の会は、プロジェクトチームが企画してくれました。表し方はたくさんありますね。（声、会釈…）

何より、みなさんが事故に遭わないことが一番の恩返しになります。一人一人が交通ルールを守り、安全に登校するようにしましょう。

これから、雪も降り、どんどん寒くなっていきます。児童の皆さんは事故に遭わないように気をつけてください。指導員の皆さんは、お体に気を付けて、子どもたちの安全にお力をお貸してください。どうぞよろしく願いいたします。そして、本当にありがとうございました。

<学校長より>